

Les tablettes de cette semaine #58

もう五月も後半だなんて早いものです。梅雨もすぐそこといった気候ですね。さて今週は、ワイルドオフィリアのチェリー+ピーカン、ピーナッツバター+ハワイアンバナナの2枚をご紹介しますと思います。ワイルドオフィリア社はアメリカのチョコレートメーカーで、ヴォージュオーショコラの創業者、カトリヌ・マルコフ氏が立ち上げたブランドです。ヴォージュオーショコラに比べ庶民的？な味付け、そしてお手ごろなお値段のブランドです。



庶民的な味付けかどうかは少し疑問ですが・・・他にもバーベキューポテトチップス、チリなどがありますが、まずはチェリー+ピーカンから。ベースのチョコレートは41%のミルクチョコレートです。板の厚さや食べた感じなどがやはりヴォージュオーショコラに似ています。薄めの板ですが、チェリーがはみ出すくらい大きな粒でごろごろと入っており、その酸味がよく効いています。ピーカンはそれに比べて細かく砕かれているので、触感も味も、チェリーの後ろ側に隠れている印象。でも、ふとした瞬間に顔をだします。

そして、ピーナッツバター+ハワイアンバナナ。こちらはもう、口に含んだ瞬間にピーナッツバターが口の中いっぱいひろがります。わりとしっかりと塩味もきき、ところどころにバナナの味を感じるミルクチョコレートです。途中から、もうチョコレートを食べているのかピーナッツバターを食べているのかどっちなのか不思議な感覚に・・・。大げさではなく、本当にそんな感じです！



お手ごろなお値段で、スーパーでも売り出す用に作られたというこのラインナップですが、パッケージの中もとても凝っていて、小さいころだったら塗り絵してただろうなという綺麗な絵が描かれています。容量量は57gなので、わりとすぐに食べきってしまうサイズです。